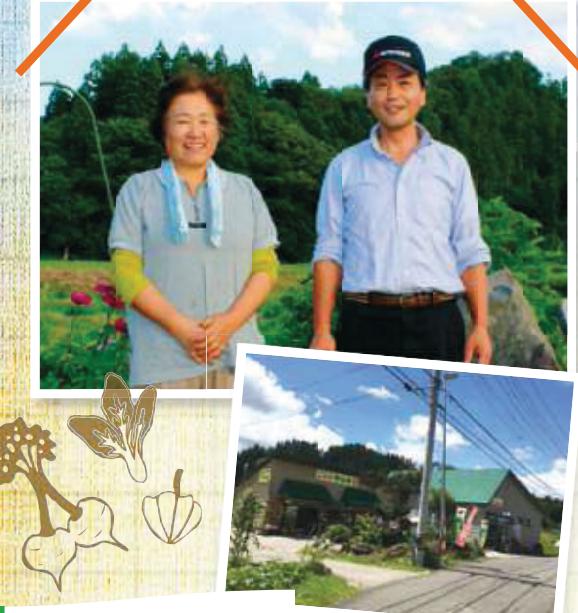


はじめよう、あきた

田園回帰!
Rural reg.

PICK UP

秋田に移住して「農泊ビジネス」に取り組む人たちをご紹介します。



公式サイト
<http://yasio.deci.jp/>



公式サイト
<http://www.herberry.biz/>



MEMO

産直・農家民宿 やしお

♪ 大自然の中で、自分らしい暮らし方を秋田で ♪

ありのままの四季折々の自然の中で、ゆったりとした時間を過ごし、新鮮な地元食材を使った、あきの伝統田舎料理を頂き、山菜、野菜収穫などの農作業が体験できる魅力的な農家民宿「やしお」。

移住後、地域住民の方々と積極的に交流し、地元農家さんのすすめで産地直売所『産直やしお』をオープン。店内には地元農家さんが作った野菜や大坂さんが採ってきた山菜が並びます。夫婦の夢であつた農家民宿も開業されました。地元の人とのふれあいや季節感たっぷりの農業のある暮らしは、「知らないことだらけでとてもおもしろい」と話す大坂さん。秋田で自然に暮らすことに充実感をもつて嘗む「やしお」は大坂さん夫婦の人柄も相まって自然と地域の人も集まる憩いの場となっています。

農園りすとらんて herberry

♪ 食べることは生きることの基本、それを故郷で実践したい ♪

ヤギを飼育し、店の食べ残しをヤギに与え、ヤギの糞を野菜作りの堆肥にするなどの循環型の生活を実践、「自産店消」を目標に掲げ三種町で採れた新鮮食材を使つたイタリアンを提供する農園レストラン「ハーベリー」。オーナーの山本さん夫妻は夫の智さんがシステムエンジニアとして勤めていた会社を55歳で退職。やつてみたいことはやってみよう!とチャレンジ精神旺盛に好きだった料理作りを故郷秋田の地で農家レストランという形で挑戦する夢をかなえるべく、横浜市から秋田県三種町に平成22年に移住してきました。未来へむかうための移住であることをはつきりと企画書にし、自宅兼レストランも自ら建築したそうです。山本さんは三種町を「移住して暮らしてみてわかる魅力ある土地」だといいます。地元の農家の方々との交流はもちろん、先輩移住者として秋田への移住を考えている方へのセミナーなどにも参加し、多忙ながらも丁寧な暮らしを実践しています。

であたらしい暮らし



相談のながれ

STEP 1 相談予約をしよう。

まずは「Aターンサポートセンター」の窓口に、電話(080-9292-5195)かメール(akita1@furusatokaiki.net)で相談予約を。

いざ、移住を検討するようになったとき、「さて、どこに相談したら良いの?」と思うはず。首都圏でAターンのすべてをサポートしてくれる「あきたで暮らそう! Aターンサポートセンター」をぜひ活用してください!

A ターンサポートセンターへ!

STEP 2 窓口へ行こう。

※窓口のご来場が難しい方には、TELまたはメールでも対応します。
移住までに必要なことなどを一緒に整理し、相談者のニーズに応じた情報提供や、各種窓口を紹介します。

STEP 3 「もっと知りたい!」と思ったら、セミナーやイベントに参加しよう!

首都圏などで開催されている秋田の移住に関するセミナーやイベントの情報もお伝えします。
興味があれば、ぜひ参加してみましょう!



Information

○あきたで暮らそう! Aターンサポートセンター

相談日 火曜日～日曜日(祝日及び夏季・年末年始休暇除く)

相談時間 10:00～18:00

場所 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F

NPO法人ふるさと回帰支援センター内

JR有楽町駅(京橋口・中央口(銀座側))下車、

東京メトロ有楽町駅(地下直結)

☎080-9292-5195(相談員直通)

E-mail akita1@furusatokaiki.net

